

事の民衆に死傷者を出させたものである又日本今回の空襲で米國人家屋及び教會堂に爆弾を投じ破壊しました又日本飛行機一機は中國側に射落されましたが目下墜落した個所を捜査中でありませう

天津からの消息に依りますと偽準備銀行紙幣は又々市價低落し法幣一元に對し偽紙幣は三十六仙を加へれば兌換されない有様であります

内閣情報部五・八

情報第五號

成都支那中央通信社報（四日）

（朝鮮總督府遞信局轉取）

一、重慶報

(イ)三ヶ月半の休息後日本爆撃機三十六機は本日午後一時二隊に分れて重慶を猛撃し炸裂彈及焼夷彈を十箇所以上の中心區に集中して人命財産に廣汎な損害を起した、一月十五日のよりも損害甚大なる今次の空襲は市民を殺傷し、數箇所には火災を起さしめて、之等は午後一杯燃え續いた、市民死傷者數及財産損害額に關する當局の發表は、尙大車輪で發掘作業が續けられてゐるので未だない、各病院は犠牲者で溢れ、多數の家を失つた。日本機一臺が支那側戰闘機に墜せられ其の殘骸の所在も發見された。（三日）

(ロ)重慶の住宅・商業區域に大恐慌を惹起せしめた日本爆撃機三十六機による慘澹たる昨日の空襲により重慶では發掘・救出作業が全速力で行はれてゐる。皮肉にも昨日重慶の軍事施設は一つも襲撃機が投下した破壊・焼夷の巨砲を受けず、被害者はすべて住民と商人であつた。空襲中日本機は「半月」の商標がついた赤い包紙の十本入紙巻煙草數百函を投下したが、之等は毒物の混入なきやを確めるため目下分拆中であるといはれる。全市の病院は昨日負傷者で溢れ、多數の者が手足を失ひ腫が滅茶・滅茶になつてをり、應

急手術で忙殺されてゐた。救急當局は家を失つた數千名の市民に對し炊出しや棲所の世話で忙しい。重慶公安局長兼市防空團長許崇智によれば日本機は百箇以上の爆弾を投下したが、その大部分は焼夷彈であつたといはれる、彼は無用な犠牲を最少限ならしめるために重慶市民の避難工作に邁進してをり、又「半月」煙草を拾つた住民にはそれを吸つて中毒を起さないため、之等を分拆のため警察へ持つて來るよう諒言してゐる。空襲直後孔祥熙と蒋介石夫人は被爆地を巡り親しく救急作業を指圖した。(四日)

(イ)四月二十九日支那爆撃機が中支湖北省北部で日本軍の集團を爆撃せる際右支那機が日本の標識を描いてゐたといふ東京よりの報道を支那軍當局は頭から否定した。即ち支那軍用機は全部支那の標識である青天白日を描いてゐると指摘し、日本側こそ支那の標識を濫用してゐると附言して、南京の日本大使館參事官日高信六郎が一九三七年の蘆溝橋事件後本國へ歸還の際支那外交部の官吏が彼を見送つたが、彼等が南京のバンドに違つたとき青天白日の標識を描いた日本機が浦口を爆撃してゐるので支那側代表が之に關し日高に質問したら彼は何も語らず非常に當惑してゐた事實を想起してゐる。支那軍筋では日本側の非難が明かに將來に於ける日本側の無法な空軍作戦の口實を作らんとするものであると信じてゐる。(四日)

### 二 香港 報

遅延せる天津來報によれば四月二十四日の朝、天津の外側にある日本側第六軍用倉庫が全焼し、價格十萬圓の武器、彈藥を鳥有に焼せしめた、日本側の反戦分子が放火したのであるといはれる。(四日)

### 三 洛陽 報

二十九日早曉支那軍は河南省北部道清鐵路沿線の日本陣地に對する總攻撃を開始し、四時間の戦闘後同日午前鐵路北方山西省境に近き許良(註一清化鎮・沁陽間)を占領した。(三日)

### 四 汕頭 報

イギリス支那艦隊司令長官サー・パーシー・ノーブル海軍中將はイギリス權益が重視されてゐる南支沿岸の開港場汕頭、厦門及び福州に於けるイギリス海軍觀察旅行の途、昨日午後軍艦で汕頭に到着した、提督は本日汕頭當局を訪問後更に北方へ視察旅行を續ける筈である(四日)

### 五 樊城 報

湖北省北部戰線視察より歸還せんとしてゐるロイテル從軍通信員E・O・スミスは中央通信員に對し支那軍の態度、性質及び精神並に支那軍と支那農民との緊密なる協力に感銘を受けたと語り、支那の農民達が支那軍を援助して公路を遮断したり或は擔架を持つたり軍需品を運搬したりしてゐるのを目撃したと述べ、支那軍指揮官の沈着と嚴格なる支那軍の規律を賞讃してゐる(四日)

40

秘

内閣情報部五・八

情報第六號

「有田、クレイギー會談を英側好感」  
同盟東軍「不發表」

パリ五日發

五日アヴァス通信ロンドン支局の報道に依ればロンドン政界消息通は去る廿二日東京に於て行はれた有田、クレイギー會談につき左の如く意見を述べた

「最近東京に於て行はれた有田外相、クレイギー大使會談は頗る友好的雰囲気の下に行はれ將來の日英關係改善に多大の希望を繋がしめるものがあつた」